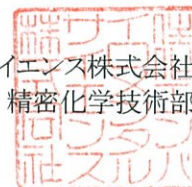


## 技術資料

No. SW20-A026  
2020年7月14日

大谷塗料株式会社 御中

住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社  
研究開発本部 精密化学技術部塗料のカビ抵抗性試験結果

- 受取試料 2020年6月15日受取  
塗料を塗布した木片
  - ・ブランク
  - ・ソワードステイン塗布

## 2. 試験方法

JASS 18 M-307 「3.9 カビ抵抗性」に従って試験を行った。

滅菌プラスチックシャーレに無機寒天培地を調製し、この上に試料を入れ、試料の上に下記3種の混合胞子懸濁液 1ml を培地の表面と試験片の上に均等にまきかけた。その後、26°Cの培養室に静置し、一定期間ごとに試料の塗料処理面の状態を確認した。カビの生育程度は表1の判定基準に従って評価した。

供試菌: 下記の3種の混合胞子

*Cladosporium sphaerospermum* :NBRC 6348  
*Aureobasidium pullulans* :NBRC 6353  
*Chaetomium globosum* :NBRC 6347

表1 判定基準

0	試料又は試験片の接種した部分に菌糸の発育が認められない。
1	試料又は試験片の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3を超えない。
2	試料又は試験片の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3を超える。

## 3. 試験結果

結果を表2に、14日後の試料の外観を写真1に示す。

ソワードステインにカビの生育は見られず、防カビ効果が認められた。

表2 試験結果

検体	培養日数					
	7日			14日		
ブランク	0	1	1	0	2	1
ソワードステイン塗布	0	0	0	0	0	0

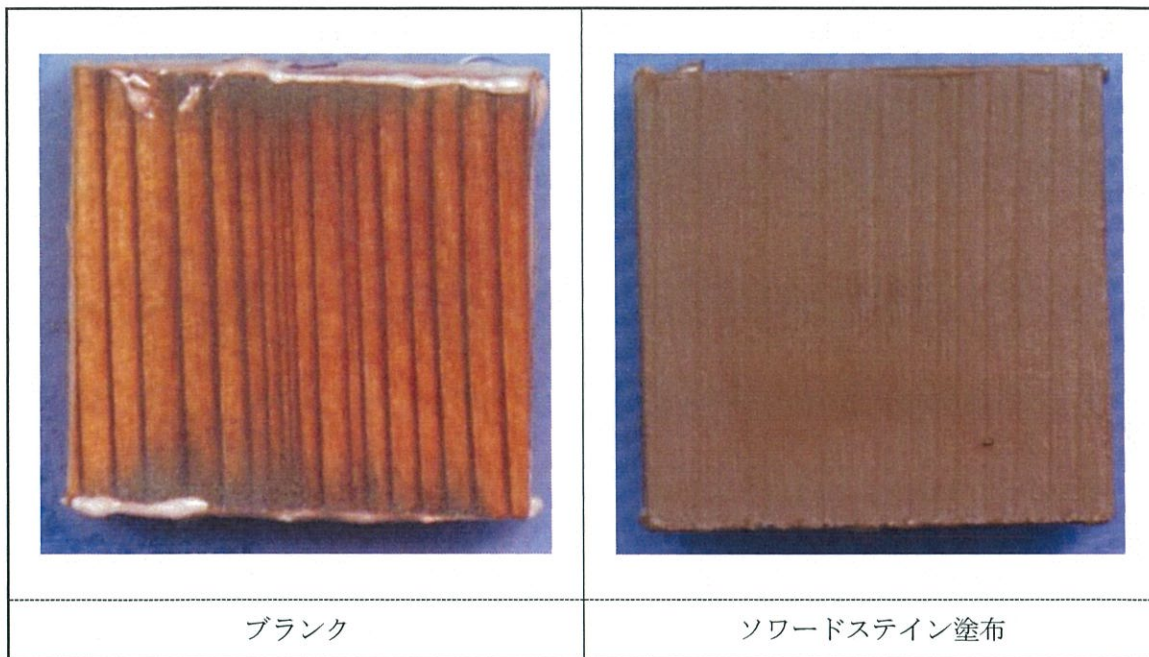


写真1 カビ抵抗性試験結果

以上